

WTW-ARY993HJ

取扱説明書

株式会社 塚本無線

三重県鈴鹿市磯山1丁目16-21

TEL:059-387-8000 FAX:059-387-6999

警告

- 煙が出ている、変な臭いがあるときは、すぐに電源を切ってください。コンセントを使用している場合は、すぐにコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- コード類・ケーブル類が濡れたり、水に濡れた場合は、すぐに電源を切ってください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 内部に異物が入っていないでください。金属類や、可燃物が内部に入っている場合は、すぐにコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 分解・改造をした形跡があるとき、保証期間内であっても保証対象外となる場合があります。
- 分解・改造をした場合、修理・点検・管理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。本製品の修理・改造を行わないでください。火災・感電の原因となりますので、点検・修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。
- 内部に異物が入っていないでください。金属類や、可燃物が内部に入っている場合は、すぐに電源を切ってください。コンセントを使用している場合は、すぐにコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 水濡らしたり、水に濡らさないでください。火災・感電の原因となります。
- 強い振動を受けたり、衝撃を受けた使用方法はしないでください。火災・感電の原因となります。
- 航空機内で使用するときは、航空会社の指示に従ってください。航空法で、離着陸時に本機を使用することは禁止されています。指示に従わず使用すると、運行装置に影響を与え、事故につながるおそれがあります。

ご使用になるとき

● 修理・改造・分解をした場合、保証期間内であっても保証対象外となる場合があります。

● 分解・改造をした場合、修理・点検・管理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。本製品の修理・改造を行わないでください。火災・感電の原因となりますので、点検・修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。

● 内部に異物が入っていないでください。金属類や、可燃物が内部に入っている場合は、すぐに電源を切ってください。コンセントを使用している場合は、すぐにコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

● 水濡らしたり、水に濡らさないでください。火災・感電の原因となります。

● 強い振動を受けたり、衝撃を受けた使用方法はしないでください。火災・感電の原因となります。

● 航空機内で使用するときは、航空会社の指示に従ってください。航空法で、離着陸時に本機を使用することは禁止されています。指示に従わず使用すると、運行装置に影響を与え、事故につながるおそれがあります。

設置するとき

- 野外や風呂、シャワー室など、湿気の多い所には設置しないでください。火災・感電の原因となります。
- 上物を置かないでください。金属類や、花瓶、コンソール、化粧品などの液体が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。重いものを乗せると故障の原因にもなります。
- 本機は、振動の無い安定した場所に設置してください。振動を与えると、故障の原因となります。
- 加湿器やストーブなどのそばに設置しないでください。故障・火災・感電の原因となります。
- 本製品を作動させながら移動・持ち運ぶをしないでください。故障・火災・感電の原因となります。

Aコタツクーに

- Aコタツクーの電源プラグは家庭用交流100Vのコネクタに接続してください。交流100V以外を使用すると、火災・感電の原因となります。
- Aコタツクーを分解・改造・修理しないでください。火災・感電の原因となります。
- Aコタツクーの電源コードには、傷つけたり、延長するなどの加工をしたり、加熱したりしないでください。
- Aコタツクーの電源コードは、無理に曲げたり、ねじったり、重いものを乗せたり、挟んだりしないでください。
- Aコタツクーの電源プラグの近くや、刃の取り付面にゴミやほこりが付着している場合は、電源プラグを抜き、ゴミやほこりを取ってください。火災・感電の原因となります。
- Aコタツクーの電源プラグの近くや、ホットカーペットの上に置かないでください。火災・感電の原因となります。
- 濡れた手でAコタツクーの電源プラグを抜き差ししないでください。火災・感電の原因となります。
- Aコタツクーの電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張って抜かないでください。火災・感電の原因となります。
- Aコタツクーは、指定のものを使用してください。指定以外のAコタツクー・ケーブルを使用すると、火災・感電の原因となります。
- Aコタツクーは、指定の間で使用しない場合があります。Aコタツクーをコンセントから抜いてください。万一故障した場合、火災・感電の原因となります。

バッテリー(別売)について

- Aコタツクーは本機以外の用途に使用しないでください。
- Aコタツクーの電源はコンセントの奥まで確実に差し込まないと、火災・感電の原因となります。
- 指定されたバッテリーパックを使用してください。指定以外のものを使用すると、破裂・発火の原因となります。
- バッテリーパックを加熱・分解・ショートしたり、火中へ投入しないでください。破裂・発火の原因となります。
- バッテリーパックの近くには、金属や水気のあるものを置かないでください。電極(＋端子と－端子)に接触すると、ショート・破裂・発火の原因となります。
- バッテリーパックが本体にしっかりと取り付けられているか確認してください。正しく取り付けられていないと、火災・感電の原因となります。

免責事項について

- バッテリーパックを指定された充電方法以外で充電しないでください。破裂・発火の原因となります。
- 地震や雪などの自然災害および当社・販売店の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用その他の条件などでの使用によって生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害(事業利益の損失・事業の中断など)に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。
- ※ 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。

本製品とは、当社はまららない項目もございます。

本製品の上下左右ズームの操作及びメニュー操作は
コントロールもしくはレコーダーで操作可能です
初期設定は カメラID(番号) プロコシル PELCO-D
ポート 2400に設定されています

カメラ操作

上移動: レバーを上に戻します、レバーを離すと停止します
下移動: レバーを下に戻します、レバーを離すと停止します
右移動: レバーを右に戻します、レバーを離すと停止します
左移動: レバーを左に戻します、レバーを離すと停止します
ズーム: TELEボタンでズームINします
ズーム: WIDEボタンでズームOUTします

カメラID(番号) 変更

コントロールのボタン操作で変更可能です
85→PRESET→60→CALL→変更したい番号→CALL
変更したい番号は 1～255の範囲で設定してください

ポート変更

コントロールのボタン操作で変更可能です
85→PRESET→61→CALL→変更したいポート番号→CALL
変更したいポート番号は 1～30の範囲で設定してください
1:2400 2:4800 3:9600

フリセット

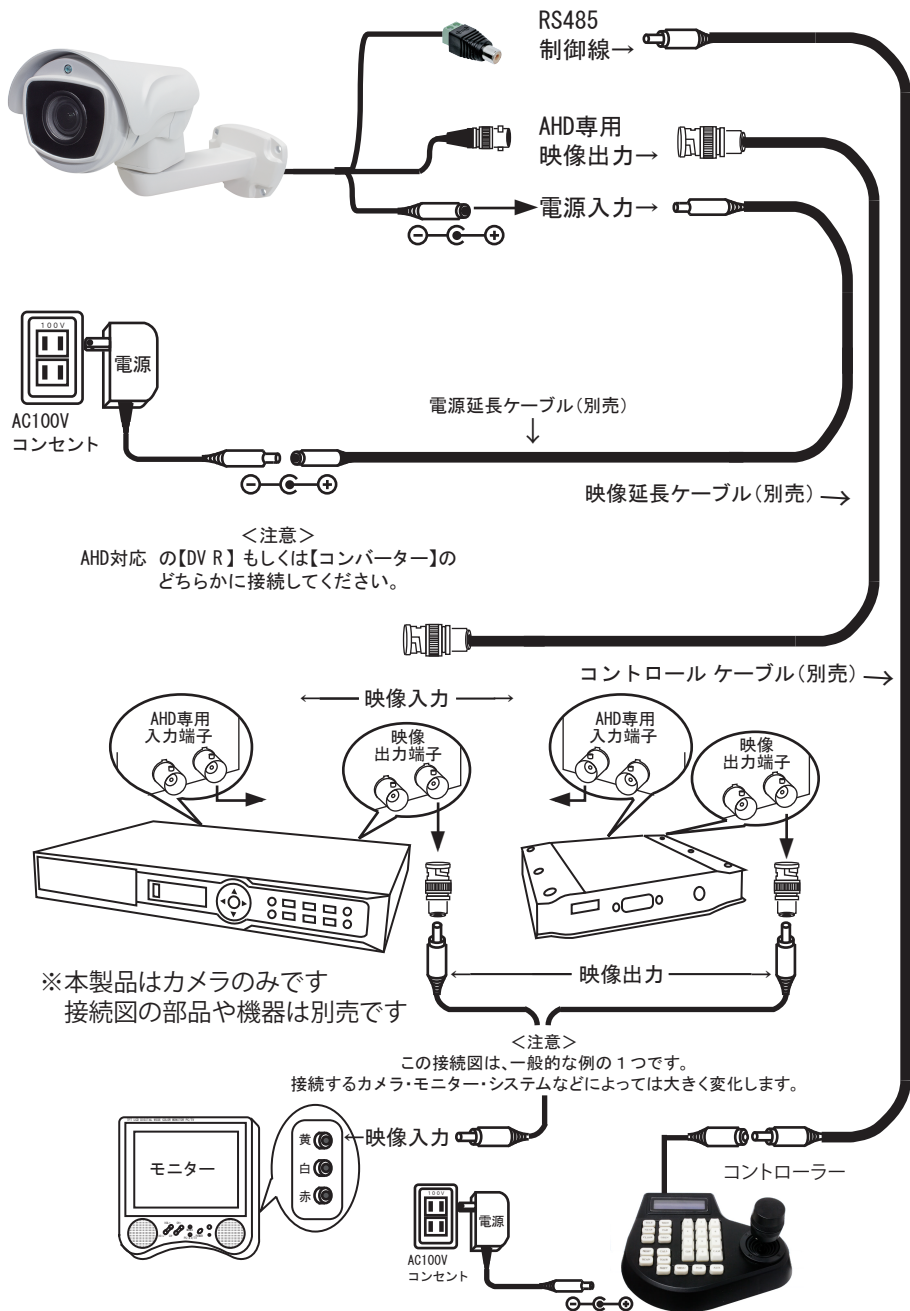
登録: 登録したい場所に移動後 フリセット番号(1～255)→PRESET
移動: 移動したいフリセット番号(1～255)→CALL

自動巡回

A地点登録: 登録したい場所に移動後 92→PRESET
B地点登録: 登録したい場所に移動後 93→PRESET
自動巡回開始: 99→CALL(登録のA地点とB地点を巡回します)
自動巡回停止: レバー操作で上下左右のどこかに動かすと停止

基本接続

カメラ



目次

安全上のご注意

目次	_____	P2
メニュー設定	_____	P3
①露出	_____	P3
②BACKLIGHT	_____	P3
③ホワイトバランス	_____	P3
④DAY&NIGHT	_____	P4
⑤NR	_____	P4
⑥スペシャル機能	_____	P4
⑥調整	_____	P4
接続図	_____	P5

RS485付属ケーブル

付属のケーブルはカメラを複数台で使用する時やレコーダーと使用する時に必要になるケーブルです。コントローラー側のRS485配線に使用してください。カメラ1台とコントローラーで使用する場合は使用しませんので複数で使用する時に保管してください。



配線 黄色 RS485+
配線 黒色 RS485-

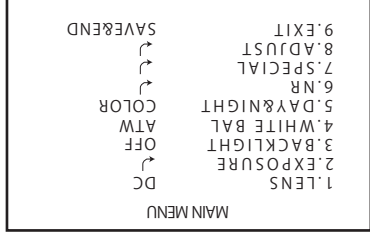
メニューを出す:接続が完了し操作できる状態で 数字95を押しCALLを押ししてください

コントローラーの操作で、メニューが表示されます。メニュー表示中のコントローラーの動作は下記の通りです。

- 数字95を押しCALL: 項目決定 (エンター)
- 上レバー: 上移動
- 右レバー: 数値・設定変更右移動
- 左レバー: 数値・設定変更左移動
- 下レバー: 下移動



本製品の各設定は、下記のメニュー画面で設定して下さい



1. LENS / レンズ

本製品は DC に設定されており

2. EXPOSURE / 露光

撮影時の露光(明るさ)に関する設定を行います

SHUTTER: シャッタースピードの調節ができます

AGC: 明暗差を均一調整ができます

SENS-UP: 感度を上げて夜間や暗い場所でも明るく撮影できます
※動きのある被写体がツル可能性ががあります

BRIGHTNESS: 映像の明るさを調節ができます

D-WDR: 逆光状態で被写体の明暗部分を自然の明るさに調整できます

DEFOG: 霧や激しい雨で霞んだ映像を補正します

3. BACKLIGHT / 逆光補正

撮影する際に逆光の状態の場合カメラの露出レベルを高くて適正な露出となるよう自動的に調節する機能です

BLC: 明暗差を均一化する逆光補正です

HSBLC: 強烈な光で被写体が白飛びするのを防ぐ逆光補正です

4. WHITE BAL / ホワイトバランス

映像の色彩を調整するホワイトバランス機能です

ATW / AWB / MANUAL / OUTDOOR / INDOOR / AW C ←SET
から選択できます

5. DAY&NIGHT / ナイト

明るさでカラー・白黒に切り替えを行います 固定設定も可能です
COLOR / AUTO / EXT / B/W から選択できます

6. NR / ノイズリダクション

映像にノイズが生じるのを抑制する設定できます

3DNR: 連続したフレームからノイズが表示されるピクセルを特定してノイズ抑制します(被写体が動くことが生じる事がある)

2DNR: 個々のフレームからノイズが表示されるピクセルを特定してノイズ抑制します(被写体の境界のにじみが生じる事がある)

7. SPECIAL / その他設定

カメラタイトルや映像反転、プライバシー設定などができます

CAM TITLE: カメラにタイトルを設定表示させることができます

D-EFFECT: 映像の固定化・反転・色調反転が設定できます

MOTION: 動きのある被写体を可視化して判別しやすくします

PRIVACY: プライバシーゾンの設定ができます

LANGUAGE: メニューの言語変更ができます
※日本語非対応モデルの為、設定は出来ません

DFCT: カメラに付着した汚れやドット抜けを自動補正します

RS485: 本製品では使用しません

8. ADJUST / 映像調節

カメラの出力信号の規格を設定ができます

SHARPNESS: 映像のシャープさを調整できます
MONITOR: 接続されているディスプレイに合わせた設定に変更
できます。

LSC: 画面中央と周囲の明るさの差を補正設定できます

VIDEO_OUT: 映像信号の規格を変更します
※通常NTSC以外変更しないでください

9. EXIT

メニューを消して通常画面に戻ります

SAVE&END: 変更した設定を保存してメニューを閉じます

NOT SAVE: 変更した設定を保存せずにメニューを閉じます

RESET: カメラの設定を工場出荷設定にしてメニューを閉じます